



消防設備会報

一般社団法人 山梨県消防設備協会

発行所 山梨県甲府市住吉1-1-11
一般社団法人 山梨県消防設備協会
TEL 055-223-0119 FAX 055-223-0124
URL <https://www.y-ssk.or.jp>
E-mail y-ssk@y-ssk.or.jp



河口湖

撮影者 阿部勝男 様
撮影地 河口湖

お出かけは マスク戸締り 火の用心

(2022年度全国統一防火標語)



年頭にあたって

一般社団法人山梨県消防設備協会
会長 齊藤 鉄也

令和5年の輝かしい新春を迎え、謹んでお慶びを申し上げます。

平素から当協会の事業全般にわたり、会員はもとより山梨県、県下消防本部及び関係諸団体の皆様からの各種事業の推進に深いご理解とご支援ご協力を賜り、心から、厚くお礼申し上げます。

さて、昨年も新型コロナウイルス感染症の影響を強く受け続けた1年となりました。拡大防止等の観点から、人々が集う催し物、行事等も人数制限での開催や中止、延期等を余儀なくされています。

また、会議等もWEB会議等が主流となっております。さらに社会・経済活動や生活様式にも、常に新型コロナウイルス感染症対策等を念頭においた行動・活動が、常態化しています。

この間の新型コロナウイルス感染症に関するすべての皆様の献身的なご尽力に対し、心より敬意と感謝を申し上げます。

消防用設備に携わる者として、火災による被害を軽減するため、消防用設備等の法定点検や適正な機能の確保に努め、災害に強いインフラの整備や災害発生後の早期復旧策等社会全体をしっかりと支え続けていくことが社会的使命であり、将来の防災行政の姿を見据えた課題を解決する役割を一層發揮していかなければならぬと考えております。

特に、法定点検については、有事の際、確実に機能させるためにも、消防設備士の点検業務に対する責任を明確にするとともに、その信頼性の証として、「点検済ラベル」の貼付についても引き続き推奨して参ります。

当協会は、消防設備士及び消防設備点検資格者等に対し、常に新しい知識、技術を習得するための研修会等の開催をはじめ、「消防用設備等点検表示制度」に基づく点検推進指導員による「調査確認業務」、防火管理者をサポートする消防用設備等の「点検業務立会制度」の実施など、一層の充実強化を図り、安全・安心な地域づくりに取り組んで参る所存であります。

また、皆様の期待に応えていくためにも、最新の消防行政の情報収集と技術の研鑽に励み、積極的に事業の推進を図り、協会会員一人ひとりが鋭意努力し、さらなる信頼の確保に向けて、関係機関と連携を図り、社会公共の安全保持に全力を尽くす所存でありますので、より一層のご指導ご鞭撻をお願い申し上げます。

結びに、各関係機関の皆様にとりまして、本年が輝かしい年になりますよう、ますますのご発展とご健勝を祈念いたしまして、新年の挨拶とさせていただきます。

事務局

(常務理事
兼事務局長)
監事

職員
一同

望小柿雨小宮伊清古飯鈴中三長平饗小中鶴藤飯保丸滝柏齊
月林島宮俣本藤水屋島木村浦田山場泉澤田本田坂山田木藤
英正義一一雄孝繁正 巳吉三 紀文一哲正清剛 忠鉄
千嗣
介幸大三雄一徳紀樹覚章春克穂孝仁一浩郎文仁志初久邦也

理副会
事長長

(一社)山梨県消防設備協会

謹賀新年

年頭のあいさつ



山梨県防災局消防保安課
課長 相原 靖志



山梨県消防長会会長
甲府地区広域行政事務組合
消防長 坂本 竜也

令和5年の新春を迎え、一般社団法人山梨県消防設備協会の皆様に謹んで新年のお慶びを申し上げます。

会員の皆様には、日頃より本県の消防防災行政の推進に格別の御理解と御協力を賜り、心より感謝申し上げます。

さて、消防用設備等については、近年、技術の進歩や社会的要請に応じ、逐次、規定の見直し等が行われてきましたが、火災から県民の生命と財産を守る消防用設備等は、常にその機能を維持することが非常に重要であります。消防用設備等の機能が十分発揮されるためには、日常の保守点検が重要であり、皆様方には防火対象物の安全確保のため、今後とも一層の御尽力をお願いする次第であります。

また、消防設備士等による定期的な点検の実施と結果報告が義務付けられておりますが、全国的に小規模施設の報告率が低い状況にあります。本県においても同様の状況にあることから、県では、消防用設備等の点検報告について、県ホームページや新聞・テレビ・ラジオ等による周知を図っているところであります。

県におきましても、県民が安全、安心に暮らせる地域づくりのため、様々な施策を推進してまいりますので、会員の皆様には、日頃より培った知識や技術を活用して消防用設備等の点検を行っていただき、引き続き消防用設備等の適切な設置や維持管理、所有者への啓発などに御協力いただけますようお願いいたします。

結びに、一般社団法人山梨県消防設備協会の益々の御発展と会員の皆様の御健勝を祈念申し上げ、新年の挨拶とさせていただきます。

令和5年の輝かしい新春を迎え、一般社団法人山梨県消防設備協会の皆様方におかれましては、健やかに新年を迎えたことと、心よりお慶び申し上げます。

また、平素より消防行政の推進に格別のご支援とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、世界的に猛威を奮うコロナ禍により、住民の皆様の生活や活動に著しい制約を求められ、家庭で過ごす時間が増えました。

家族と過ごす時間が増えたという面においては、家庭という居場所を再認識するとともに、家族の絆を深め、改めてその大切さを実感されている方もいらっしゃるのではないかでしょうか。

そんな掛け替えのない大切な家族を来年も再来年も守っていくために、住宅用火災警報器の設置や維持管理は大変重要で、確実に被害の軽減につながるものであります。

山梨県消防長会といたしましては、火災予防の普及啓発はもとより、住宅用火災警報器の設置・維持管理の推進及び高齢者を対象とした住宅内の避難経路の確保の啓発などを継続実施する中で、消防体制の更なる充実強化を図るとともに、火災の未然防止と被害の軽減に全力で努めてまいります。

また、各消防本部におきましても、重大な消防法令違反のある防火対象物への是正指導など、会員の皆様方との相互連携により、地域住民の安全確保に引き組んでまいりますので、尚一層のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、一般社団法人山梨県消防設備協会の益々のご発展と、会員の皆様方のご健勝を祈念いたしまして、年頭の挨拶とさせていただきます。

総務省消防庁からの通知・通達（令和4年1月以降の主なもの）

山梨県消防設備協会				
発番号	日付	あて先	発信者	標題
消防予第1号	令和4年1月7日	各都道府県消防防災主管部長 東京消防庁・各指定都市消防長	消防庁予防課長	住宅用火災警報器の設置状況等調査について
消防予第127号	令和4年3月31日	各都道府県知事 各指定都市市長	消防庁次長	消防法施行令の一部を改正する政令等の公布について
消防予第144号	令和4年3月31日	各都道府県消防防災主管部長 東京消防庁・各指定都市消防長	消防庁予防課長	消防法施行令の一部を改正する政令等の運用について（通知）
消防危第158号	令和4年7月11日	各都道府県消防防災主管部長 東京消防庁 各指定都市消防長	消防庁 危険物保安室長	ガソリンの容器詰替え時等における本人確認等の再徹底について（通知）
消防予第352号	令和4年7月11日	各都道府県消防防災主管部長	消防庁予防課長	「大阪市北区ビル火災を踏まえた今後の防火・避難対策等に関する検討会」の結果を踏まえた消防法令違反の是正の徹底について（通知）
消防予第368号	令和4年7月25日	各都道府県消防防災主管部長	消防庁予防課長	エアゾール式簡易消火具の不具合に係る注意喚起等について
消防危第156号	令和4年8月1日	各都道府県知事 各指定都市市長	消防庁次長	危険物の規制に関する政令別表第一及び同令別表第二の総務省令で定める物質及び数量を指定する省令の一部を改正する省令の公布について
消防予第416号	令和4年9月14日	各都道府県知事 各指定都市市長	消防庁次長	消防法施行令の一部を改正する政令等の公布について
消防予第573号	令和4年11月24日	各都道府県消防防災主管部長 東京消防庁 各指定都市消防長	消防庁予防課長	二酸化炭素消火設備の設置に係るガイドラインの策定について（通知）
消防予第574号	令和4年11月24日	各都道府県消防防災主管部長 東京消防庁 各指定都市消防長	消防庁予防課長	消防法施行令の一部を改正する政令等の運用について（通知）

※詳細については、総務省消防庁のホームページをご覧ください。（<http://www.fdma.go.jp/>）

2022年度全国統一防火標語

『お出かけは マスク戸締り 火の用心』

全国統一防火ポスターのモデルには 女優の天翔 愛さんをモデルに起用

年度	入選作品	年度	入選作品
2023	*****	2011	消したはず 決めつけないで もう一度
2022	お出かけは マスク戸締り 火の用心	2010	消したかな あなたを守る 合言葉
2021	おうち時間 家族で点検 火の始末	2009	消えるまで ゆっくり火の元 にらめっ子
2020	その火事を 防ぐあなたに 金メダル	2008	火のしまつ 君がしなくて 誰がする
2019	ひとつずつ いいね！で確認 火の用心	2007	火は見てる あなたが離れる その時を
2018	忘れてない？ サイフにスマホに 火の確認	2006	消さないで あなたの心の 注意の火
2017	火の用心 ことばを形に 習慣に	2005	あなたです 火のある暮らしの 見張り役
2016	消しましよう その火その時 その場所で	2004	火は消した いつも心に きいてみて
2015	無防備な 心に火災が かくれんぼ	2003	その油断 火から炎へ 災いへ
2014	もういいかい 火を消すまでは まあだだよ	2002	消す心 置いてください 火のそばに
2013	消すまでは 心の警報 ONのまま	2001	たしかめて 火を消してから 次のこと
2012	消すまでは 出ない行かない 離れない	2000	火をつけた あなたの責任 最後まで



<2022年度 防火ポスター>

一般財団法人日本消防設備安全センター理事長表彰受賞

令和4年度消防設備関係功労者等表彰式が、11月4日(金)東京都港区元赤坂の明治記念館において開催され、永年協会の業務に貢献し、消防用設備の設置や維持管理の適正化の推進に尽力され、防火対象物の関係者に対し保守点検の重要性を啓発し、防火意識の高揚に努めた功績により次の方々が受賞されました。

消防設備保守関係者 鶴田 哲嗣郎 様 一般社団法人山梨県消防設備協会 理事
鶴田電気株式会社 代表取締役

中澤 一浩 様 一般社団法人山梨県消防設備協会 理事
タツミエンジニアリング株式会社 代表取締役



▲受賞者(表彰式会場にて) 向かって左から鶴田哲嗣郎様、中澤一浩様



▲表彰式会場



▲(明治記念館玄関にて)
向かって左から中澤一浩様、鶴田哲嗣郎様

『第39回危険業務従事者叙勲』受章について

瑞 宝 双 光 章

当協会の常務理事事務局長の望月 英介（前職：甲府地区広域行政事務組合消防本部（消防監））氏が、警察や消防、自衛隊など危険性の高い業務において貢献した人を対象とした令和4年秋の第39回危険業務従事者叙勲を受章いたしました。

【上申：甲府地区広域行政事務組合消防本部】



令和4年中の主要事業

●1月25日(火)・26日(水) 甲乙同時防火管理講習実施

会場：山梨県自治会館

甲乙同時防火管理講習受講状況

講習区分	受講申請者	未受講者 (欠席)	受講者 (修了者)
甲種	60	15	45
乙種	31	10	21



甲乙同時防火管理講習

●2月18日(金) 消防用設備等点検表示管理委員会・幹事会実施

山梨県電気会館2階大研修室において、消防用設備等点検表示制度推進要綱に基づく表示登録会員の更新及び新規登録について、当初委員会及び幹事会の開催予定であったが、新型ウイルス感染症の爆発的な感染拡大を受け、委員は幹事に一任する内容に変更し、幹事会で厳正な審査が行われた。

結果73社の登録更新業者及び1社の新規登録業者が当該審査に合格し、表示登録会員として登録された。



消防用設備等点検表示管理委員会・幹事会

●2月24日(木)・25日(金)・28日(月)・3月1日(火) 消防設備士法定(義務)講習実施

会場:山梨県自治会館

消防設備士法定(義務)講習受講状況

講習区分	受講申請者	欠席者	受講者
消火設備	66	2	64
警報設備	155	4	151
避難設備・消火器	91	1	90
合計	312	7	305



消防設備士法(義務)講習

●3月2日(水)・3日(木) 甲種防火管理新規講習実施

会場:山梨県自治会館

甲種防火管理新規講習受講状況

講習区分	受講申請者	未受講者 (欠席)	受講者 (修了者)
甲種	112	19	93



甲種防火管理新規講習

●4月22日(金) 令和3年度決算監査

令和3年度収入支出決算監査が、協会会議室において饗場紀仁監事、雨宮一三監事、柿島義大監事によって行われ、会長及び事務局長以下職員が諸帳簿を提出して監査を受けた。

●4月26日(火)・27日(水) 甲種防火管理新規講習実施

会場：山梨県電気会館

甲種防火管理新規講習受講状況

講習区分	受講申請者	未受講者 (欠席)	受講者 (修了者)
甲 種	76	15	61



甲種防火管理新規講習

●5月20日(金) 第10回通常総会開催

平成4年度通常総会を山梨県電気会館において開催し、令和3年度事業報告並びに令和4年度事業計画及び収支予算書について報告、令和3年度貸借対照表及び正味財産増減計算書について審議され、原案とおり承認された。新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の観点から本年も昨年と同様、出席者を当協会役員とし、例年開催していた表彰式及び懇親会は中止とした。

また、本年は役員改選の年であり、中村巳春会長の後任に齊藤鉄也副会長が就任した。

令和4年度山梨県知事表彰を、有限会社宝防災設備 代表取締役 飯島覚様が受賞し、一般社団法人山梨県消防設備協会会长表彰の優良保守点検事業者表彰に小泉文一様(和泉電気工業株式会社 代表取締役)、三浦吉克様(株式会社熟研メンテナンス 代表取締役)、清水繁紀様(セントラル防災株式会社 代表取締役)、柿島義大様(身延総合設備株式会社 専務取締役)、保坂東吾様(日本連合警備株式会社 代表取締役)が受賞した。



中村会長あいさつ



総会の様子



新正副会長及び常務理事



山梨県知事表彰 飯島 悟様



会長表彰 小泉文一様



会長表彰 三浦吉克様



会長表彰 清水繁紀様



会長表彰 柿島義大様



会長表彰 保坂東吾様

●5月24日(火)・25日(水) 甲種防火管理新規講習実施

会場：山梨県電気会館

甲種防火管理新規講習受講状況

講習区分	受講申請者	未受講者 (欠席)	受講者 (修了者)
甲 種	78	16	62



甲種防火管理新規講習

●6月20日(月) 実務者研修会開催

会場：山梨県自治会館

(一財)日本消防設備安全センター助成事業の研修会として、消防用設備等の保守点検の強化及び適正化を図るため、総務省消防庁予防課総務事務官 梶本皓介様を講師に迎え、「予防行政(課題と対応)」の講演が行われた。

また、「環境負荷低減 感知器点検にかかる新技術」と題し、ニッタン株式会社マーケティング部 崩寺真孝様の講演も行われた。

事業所31名、消防関係機関51名 計82名



実務者研修会

●6月28日(火)・29日(水) 甲種防火管理新規講習実施

会場：山梨県電気会館

甲種防火管理新規講習受講状況

講習区分	受講申請者	未受講者 (欠席)	受講者 (修了者)
甲 種	71	7	64



甲種防火管理新規講習

●7月19日(火) 防火管理再講習実施

会場：山梨県電気会館

防火管理再講習受講状況

講習区分	受講申請者	未受講者 (欠席)	受講者 (修了者)
防火管理	27	1	26



防火管理再講習

●7月21日(木)・22日(金)・29日(金) 消防設備士試験準備講習実施

会場：山梨県電気会館

消防設備士試験準備講習受講状況

	試験準備受講者数		
	受講申請者	欠席者	受講者
甲、乙 種 第 1 類	0	0	0
甲、乙 種 第 4 類	5	0	5
乙 種 第 6 類	1	0	1
合 計	6	0	6



消防設備士試験準備講習

※消防設備士試験は下記のとおり。

試験日：第1回：令和4年8月28日(日)

第2回：令和5年2月12日(日)

会 場：山梨県地場産業センター

●7月26日(火)・27日(水) 甲種防火管理新規講習実施
会場：山梨県自治会館

甲種防火管理新規講習受講状況

講習区分	受講申請者	未受講者 (欠席)	受講者 (修了者)
甲 種	115	27	88



甲種防火管理新規講習

●8月25日(木)・26日(金) 甲乙同時防火管理講習実施
会場：山梨県自治会館

甲乙同時防火管理講習受講状況

講習区分	受講申請者	未受講者 (欠席)	受講者 (修了者)
甲 種	69	13	56
乙 種	23	5	18



甲乙同時防火管理講習

●9月2日(金)・7日(水)・8日(木)・9日(金)・12日(月)
消防設備士法定(義務)講習実施
会場：山梨県自治会館

消防設備士法定(義務)講習受講状況

講習区分	受講申請者	欠席者	受講者
特殊消防用設備等	7	1	6
消火設備	85	1	84
警報設備	163	1	162
避難設備・消火器	78	1	77
合計	333	4	329



消防設備士法定(義務)講習

●9月13日(火) 防災管理新規講習
会場：山梨県自治会館

防災管理新規講習受講状況

講習区分	受講申請者	未受講者 (欠席)	受講者 (修了者)
防災管理	93	21	72



防災管理新規講習

●9月27日(火)・28日(水) 甲種防火管理新規講習実施

会場：山梨県電気会館

甲種防火管理新規講習受講状況

講習区分	受講申請者	未受講者 (欠席)	受講者 (修了者)
甲 種	76	14	62



甲種防火管理新規講習

●10月17日(月)～19日(水) 消防設備点検資格者講習(第1種)実施

●11月29日(火)～12月1日(木) 消防設備点検資格者講習(第2種)実施

会場：山梨県電気会館

消防設備点検資格者講習受講状況

種 別	受講申請者	欠席者	受講者
第 1 種	37	1	36
第 2 種	35	3	32



消防設備点検資格者講習

●10月25日(火)・26日(水) 甲種防火管理新規講習実施

会場：山梨県電気会館

甲種防火管理新規講習受講状況

講習区分	受講申請者	未受講者 (欠席)	受講者 (修了者)
甲 種	68	3	65



甲種防火管理新規講習

●11月1日(火) 普通救命講習実施

会場：山梨県電気会館

甲府地区消防本部救急救助課 消防救急指導員による応急手当ての重要性についての講義の他、心肺蘇生法及びAEDの実技が行われ受講者14名全員に修了証が授与された。



講 義



実 技

●11月4日(金) 令和4年度都道府県消防設備協会長(理事長)会議

令和4年度都道府県消防設備協会会長(理事長)会議が、東京都港区・明治記念館2階「蓬萊」の間において開催され、当協会からは、望月事務局長が参加した。会議については、総務省消防庁予防課課長補佐・電子申請推進専門官 米田圭吾氏による「最近における予防行政の動向について(オンライン化への対応)」の講演が行われた。

●11月6日(日) 令和4年度山梨県地震防災訓練参加

令和4年度山梨県地震防災訓練が、西桂町 西桂中学校校庭をメイン会場として付近一帯で実施され、当協会から事務局職員2名が参加して、消防防災機器の展示啓発活動を行った。



山梨県地震防災訓練展示啓発活動



地震防災訓練の様子

●11月7日(月)・8日(火) 消防設備点検資格者再講習(第1種・第2種)実施

会場：山梨県電気会館

消防設備点検資格者再講習受講状況

再講習実施区分	第1種	第2種	合計
受講申請者数	66	61	127
欠席者数	1	0	1
再講習修了証明済者数	65	61	126



消防設備点検資格者再講習

●11月20日(日) 令和4年度県民の日記念行事 消防防災・警察広場出展

甲府小瀬スポーツ公園において開催された第35回県民の日記念行事に、当協会から事務局職員4名が参加し家庭用消防防災機器や防災用品等の展示と共に住宅用火災警報器の啓発活動を行った。



●12月13日(火)・14日(水) 甲種防火管理新規講習実施

会場：山梨県自治会館

甲種防火管理新規講習受講状況

講習区分	受講申請者	未受講者 (欠席)	受講者 (修了者)
甲種	110	16	94

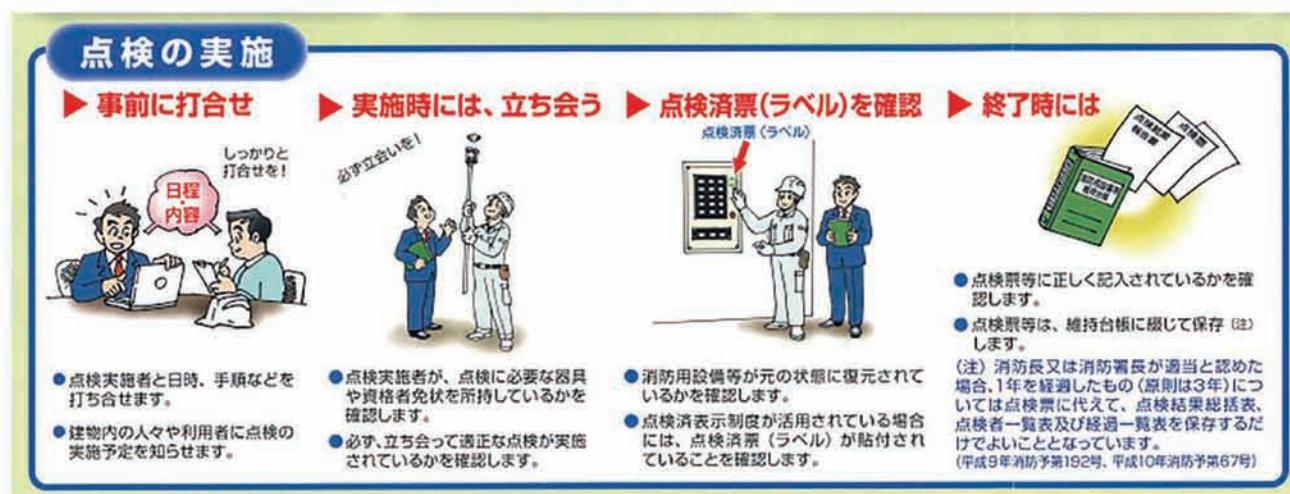


甲種防火管理新規講習

点検推進指導員の活動

防火対象物の消防用設備等について点検推進指導員による確認調査

防火対象物の関係者は、設置された消防用設備等を定期的に点検し、その結果を消防機関に報告することが義務付けられております。その点検実施者で、消防用設備等点検済表示管理委員会が認めた表示登録会員は、点検で機能が正常であるものに対しては適正の証として点検済票（ラベル）をはることとなっています。その点検済票の貼付状況について、山梨県内の防火対象物を点検推進指導員によって、適正な表示であるか確認調査等を実施した。



=火災から尊い人命や財産を守るために=

消防用設備等の 「点検業務立会制度」

- 消防法では、消防用設備等が火災時に有効に機能するため、適正な点検を定期的に行うよう定められています。※「消防法17条の3の3」
- 消防用設備等の点検時には、建物（事業所）の防火管理者等（建物関係者）が立ち会って、適正な点検が行われているかを確認することが重要です。
- 一般社団法人 山梨県消防設備協会では、この消防用設備等の点検時に、防火対象物（建物）の関係者から点検立会いの申込みがあれば、当協会職員（点検推進指導員）を当該点検現場に派遣し、点検資格者の確認及び点検作業の実施状況を建物関係者と一緒に確認する点検立会い制度（サポート）を行っております。
- この制度の防火対象物は、山梨県内にある消防設備を設置した「すべての」防火対象物（事業所の建物）です。
- この制度は、《無料》です。是非ご利用ください。
申込状況などにより、立ち会えない場合もあります。ご了承下さい。

立会い制度の流れ



③ 消防用設備等点検
立会い確認結果通知書



ラベルは、全国統一デザインで **安全と信頼** の証です。



一般社団法人 山梨県消防設備協会
〒400-0851 甲府市住吉1丁目1-11
TEL.055-223-0119 FAX.055-223-0124

消防用設備等点検立会い制度 Q&A

Q1 一般社団法人山梨県消防設備協会 なにをしているところ？

消防用設備等の設置・維持管理の適正化、消防設備士・消防設備点検資格者等消防設備関係業務に携わる者の資質の向上を図り公共の福祉の増進に寄与することを目的として設立された法人です。主な事業として消防用設備等点検済票の交付及び消防用設備等に携わる者に対して法定講習事業等を行っております。一般向けには、甲種・乙種防火管理講習会・(再)講習会・防災管理講習会等も行っております。

総務省消防庁と連携する一般財団法人日本消防設備安全センターの下、全国47都道府県に協会が設立されています。詳しくは、当協会のホームページをご覧ください。URL <https://www.y-ssk.or.jp>

Q2 消防用設備等点検立会い制度とは？

消防法で設置や点検が義務付けられている消火器や自動火災報知設備などの消防用設備等の点検時に、当協会の指導員（点検推進指導員）が、建物の防火管理者等と一緒に点検に立会い、支援（サポート）する制度です。[この制度の利用は、建物関係者様からのご依頼が必要となります。](#)

Q3 建物関係者は、消防用設備等の点検に立会わなければならぬの？

総務省消防庁から消防関係機関に対して、消防用設備等の点検時には、建物の防火管理者等が立会って、適正な点検が行われているか確認するように指導することと通知が発出されています。また、消防法では消防用設備等の適正な点検・維持管理及び点検報告は、建物関係者（所有者、管理者、占有者）の責務と規定されています。万が一、設備の不備、点検の不備等による損害賠償等の事案が発生したときは、建物関係者が責任を問われることがあります。

Q4 指導員（点検推進指導員）は何をするの？

- ・建物関係者が、消防設備に詳しくなくとも指導員（点検推進指導員）がサポートします。
- ・点検従事者が消防用設備等の点検に必要な資格免状や機材を保持しているかを確認します。
- ・法令で定める点検基準及び点検要領に従い点検しているか確認します。
- ・指導員（点検推進指導員）が立会うことで、点検事業者による不適切な点検等の抑制につながります。

Q5 点検事業者によって点検の信頼度が違うの？

多くの点検事業者は、その仕事に誇りをもって「誠実」かつ「確実」な消防用設備等の点検を実施していますが、残念ながら、全国の調査では不適正な点検事業者の実態が報告されています。当協会は、信頼できる消防用設備等点検事業者の団体として、皆様のお役に立ちたいと考えております。当協会のホームページの「表示登録会員名簿」の中から点検事業者を閲覧出来ますのでご利用下さい。

Q6 建物関係者（依頼者）のメリットは？

- ・指導員（点検推進指導員）が同行するので、消防用設備等の必要性と点検の重要性を認識いただけます。
- ・建物関係者が消防用設備に詳しくなくとも指導員がサポートいたします。
- ・指導員（点検推進指導員）が立会うことで、法令で定める点検基準、点検項目が確実に実施されるため安心です。
- ・後日、協会から点検の立会い結果通知書が届きますので点検内容をご確認できます。
- ・消防用設備等の保全管理（点検）費用に相応した点検が期待できます。
- ・山梨県内の防火対象物（建物）であれば、この制度を「無料」でご利用できます。

Q7 どうして、無料なの？

一般社団法人の公益事業の一つとして取り組んでおり、消防用設備の適正な維持管理を通して、県民の皆様の安全・安心を確保します。また、この制度を通して、①点検従事者の資質の向上 ②点検結果報告書の信頼度の確保 ③点検従事者の地位向上を目指しています。以上のような目標を達成するため、「無料、無償」でご利用できます。

Q8 申し込みは、どうやればいいの？

当協会のホームページから「点検立会い依頼書」をプリントアウトして、「FAX・郵送」にてご依頼ください。後日、協会からご連絡いたします。ただし、ご依頼が多数の場合は、次回の点検時にお願いする場合がございますので予めご了承下さい。

ご不明な点は、直接お電話で当協会にお尋ね下さい。《電話：055-223-0119 FAX：055-223-0124》

Q9 立会いもお願いしたいが、先ず信頼における消防用設備等の点検事業者を教えて？

当協会では、一定の資格審査（県・県下消防本部予防担当課長）を行いその要件を満たした消防用設備等点検事業者を「表示登録会員」として登録認定しています。表示登録会員が点検を「確実」「誠実」に実施した証として、当協会が交付する「点検済票（ラベル）」を貼付することが許されています。信頼の置ける点検事業者をお探しの方は、当協会ホームページの「表示登録会員名簿」の中から、選考できますのでご利用下さい。

Q10 本当に無料ですか？ なにかオプションが付いたりしないの？

この制度は、ご依頼者様に一切の負担をお掛けするものではありません。消防用設備等の設置が義務付けられている県内の建物であれば、無料でご利用できます。また、消防署が行う立入検査ではありませんので、消防用設備等の不備などによる改修指示・命令等も一切ございません。不備があれば、点検事業者が点検結果報告書に基づきご依頼者に報告いたします。その他、商取引等は一切ありませんのでご安心下さい。

Q11 立会い依頼は、いつでも受けてくれるの？

立会いのご依頼は、点検予定日の概ね1ヵ月前までに、当協会宛にFAXまたは、郵送にて、「立会申請書」をお送り下さい。点検日間近のご依頼は、指導員（点検推進指導員）を派遣できない場合がありますので、事前にご相談下さい。ご不明な点は、直接お電話で当協会にお尋ね下さい。

Q12 連絡先を教えて？

一般社団法人 山梨県消防設備協会

〒400-0851 甲府市住吉1丁目1番11号

TEL 055-223-0119 FAX 055-223-0124

E-mail : y-ssk@or.jp ◎ご連絡をお待ちしています。

URL : <https://www.y-ssk.or.jp>

会員だより

皆様に支えられ設立50周年を迎える事ができました！！！

第一防災設備工業株式会社
甲府市新田町10-13

新型コロナウイルスの発生から3年以上が経過してもいまだ収束が見通せずさらにはロシアによるウクライナへの侵攻という世界的な事案も長期化し、日本経済にも大きな影響を与えております。そのような状況が続く中、当社もコロナ対策や機器・物品の納品時期未定や価格の値上げ等、各場面で、「今までどおり」の対応や考え方が通じず、戸惑いや不安になる事が多々ありました。この会報が皆様に届く頃、少しでも良い状況に変化する事を願うばかりです。



私たち第一防災設備工業(株)は令和4年12月をもちまして設立50年の節目を迎える事ができました。昭和47年に設立し、平成16年に甲斐市敷島から現在の甲府市新田町に移転し現在に至っております。顧客様をはじめ、日々関わって下さる皆様に感謝を忘れず、今後共頑張ってまいります。

朝、社長をはじめ全社員が出勤すると、10分程度の清掃を行います。特に分担制ではないのですが、各々が社内清掃や駐車場の清掃、お茶の準備等を行います。当社では長年、これが朝の日課となっております。



第一波から現在に至るまでの長いコロナ期間、社内行事や社外でのイベント参加等、全て中止としてまいりました。最近では徐々にではありますが、中止や延期となっていた地域活動やイベント等の再開が始まっているようです。今後、当社も地域活動や防災関係のイベントには、積極的に参加して行きたいと思います。



REYDAN

空気、水、熱の新たなる提案。

甲府冷暖工業株式会社
代表取締役 社長 齊藤鉄也
〒400-0065 山梨県甲府市貢川1丁目5-55
TEL 055-226-5700 FAX 055-222-0250



総合電気設備工事

株式会社 柏木電工
kashiwagi Denko Co.,Ltd.

代表取締役 会長 柏木 忠邦
代表取締役 社長 柏木 浩司
〒402-0056 山梨県都留市つる1丁目14-14
TEL 0554-43-0221 FAX 0554-43-0503

電灯・電力・発電所・ネオン・
照明デザイン設計施工・家庭電化機器



株式会社 滝田電気商会

〒407-0175 蕁崎市穂坂町宮久保5140-1
TEL 0551-22-0053
FAX 0551-22-9489
URL <http://www.tec-e.com>



CENTISE21

株式会社 センティス21

代表取締役社長 保坂 剛志
〒400-0045 山梨県甲府市後屋町363

TEL 055-243-6851 FAX 055-243-6905
消防設備士20名在籍・防犯設備士5名在籍

総合防災設備・設計・施工・保守

第一防災設備工業株式会社

代表取締役 丸山 初

〒400-0066 山梨県甲府市新田町10-13
TEL 055-220-7313 FAX 055-220-7314

イイダ電設株式会社

代表取締役 飯田 清仁

南アルプス市飯野3702-1



中央電気株式会社

代表取締役社長 藤本 昌文巳

山梨県甲府市下飯田二丁目7番13号

TEL 055-226-2111 FAX 055-226-2112

メールアドレス chuden@crux.ocn.ne.jp



未来につなぐ Smile & Technology

鶴田電気株式会社

代表取締役社長 鶴田 哲嗣郎

本社 〒400-0032 山梨県甲府市中央4-5-23
TEL (055)235-1581 FAX (055)222-1901

東京支店 〒141-0031 東京都品川区西五反田1-4-8-811
TEL (03)6417-0058 FAX (03)6417-0258

電気設備、電気通信設備・建築設備診断、評価、維持、保全



タツミエンジニアリング株式会社

代表取締役社長 中澤 一浩

本社 〒400-0858

甲府市相生1-5-12

TEL 055-228-5661

FAX 055-228-5683

甲府西営業所 〒400-0112

甲斐市名取283-6

TEL 055-276-9921

FAX 055-276-9929



電気工事設計施工
太陽光システム販売・施工

和泉電気工業株式会社

代表取締役社長

小泉 文一

〒400-0835 甲府市下諏訪町163-5

TEL 055(241)5851

FAX 055(241)8126

携帯 090-3246-6835

E-mail : kizumi@poppy.ocn.ne.jp



五光電工株式会社

代表取締役社長 饗場 紀仁

〒400-0034 甲府市宝一丁目36番1号

TEL 055-226-2421

FAX 055-226-3840

冷暖房・給排水衛生設備・リフォーム 設計施工

富士冷暖株式会社

〒400-0041 山梨県甲府市上石田3-17-13

TEL:055-226-1451 FAX:055-228-5325

URL <https://www.fuji-reidan.com>

あなたの快適生活に確かな技術! 早く・安く・正確に!!

冷暖房・給排水 消防設備 設計施工

NEKKEN

(株)熱研メンテナンス

南都留郡富士河口湖町小立5451番地3



ISO9001

認証取得

JAB

認証取得

ISO9001

認証取得

JAB

認訇取得

ISO9001

認訇取得

JAB

認訇取得



消防設備保守・点検・販売

身延総合設備株式会社

代表取締役 柿島 正士

〒409-2539

山梨県南巨摩郡身延町小田船原1157

TEL 0556-62-0710 FAX 0556-62-0938

Eメール m-sougou@iris.ocn.ne.jp

株式会社 ツヅキ通信特機

代表取締役 本田 茂之

〒400-0053 甲府市大里町5080

TEL (055) 243-5500

FAX (055) 243-5510

株式会社アスロック

代表取締役 小林 正樹

〒400-0053 甲府市大里町1895-7

TEL 055-243-3631

FAX 055-241-1044

endo

遠藤電気工事株式会社

〒400-00008 山梨県甲府市緑が丘1-4-19

TEL 055-253-2218 FAX 055-253-0986

総合電気設備・消防設備設計施工



株式会社 小山電気

代表取締役 小山政彦
会長 小山政孝

〒406-0801 山梨県笛吹市御坂町成田1752-1

TEL(055)263-4151 FAX(055)263-4152

総合電気設備設計・施工 / 再生可能エネルギー開発・施工 / ビル及び商業施設管理・メンテナンス



株式会社 タケカワ

URL: <http://www.take-e.com>

代表取締役 社長 武川 和正

代表取締役 東京支店長 武川 典正

本社 山梨県富士吉田市下吉田4丁目14番11号

TEL 0555-22-4141 FAX 0555-23-1574

東京支店 東京都墨田区亀沢1丁目26番5号

TEL 03-3851-2001 FAX 03-3863-7599

管工事業、消防施設工事業



株式会社 山梨管工業

代表取締役 立澤 久

甲府市中小河原1丁目9-17

TEL 055-241-6011

熱・水・空気のフレキシビリティを創造する

綜合設備・設計施工



株式会社 一水工業

河口湖テクニカルセンター 〒401-0301 富士河口湖町船津 6601-1

TEL 0555-83-5111 FAX 0555-83-5115

本社 〒403-0004 富士吉田市下吉田 7-25-22

TEL 0555-22-0395 FAX 0555-22-0465

営業所 甲府・沼津・西東京

株式会社エー・ディ・ピー

代表取締役 川田 肇

〒400-0034 山梨県甲府市宝2丁目21-6

アローズビル204号

Mobile 090-3230-1862

TEL 055-242-7889

FAX 055-244-7833

生命・財産を守る



三和防災株式会社

代表取締役 白澤 実

〒400-08061 甲府市善光寺3丁目8番29号

TEL (055) 244-5190 FAX (055) 244-5190



株式会社 サン防災

能美防災株式会社山梨県代理店

〒405-0077 山梨県笛吹市一宮町坪井1005
TEL (0553) 47-2108代
FAX (0553) 47-3022

源 防災設備工業有限会社 代表取締役 平 塚 源

〒403-0011 山梨県富士吉田市新倉3023-4
TEL 0555-24-0119 FAX 0555-24-0149

頑張の保守。点検が命を守ります

消防用設備等機器の
施工・販売・保守・申請書類

株式会社 富士五湖防災

代表取締役 小池 春記

〒401-0301
山梨県南都留郡富士河口湖町船津 6663-63
TEL 0555-23-2878
FAX 0555-23-2867

山梨県消防設備協会会員 太陽防災有限会社

代表取締役 中西 正敏

〒409-0623 山梨県大月市七保町葛野235
TEL 0554-22-6399 FAX 0554-22-5844

○受 株式会社 マルアイ産機

本社
〒400-0041 山梨県甲府市上石田4-8-30
TEL(055)232-2323 FAX(055)237-7255

北杜事務所 〒407-0204 山梨県北杜市明野町上手2093
TEL(0551)25-7072 FAX(0551)25-7073

南アルプス事務所 〒400-0334 山梨県南アルプス市藤田 2491-7
TEL(055)280-1050 FAX(055)280-1060

市川三郷事務所 〒409-3601 山梨県西八代郡市川三郷町市川大門 1577-1
TEL(055)278-8177 FAX(055)278-8178

・取扱品目
オフィス家具・高齢者福祉家具
医療施設家具
文具・紙製品・農業資材全般
印刷関係・包装資材・OA機器
学校用家具・造作家具・内装工事
高度管理医療機器

【内装仕上工事業】
山梨県知事許可(般-27) 第9479
【高度管理医療機器等販売業】
山梨県知事許可 第8286

お客様のビジネスに最適なICTをご提案します



- ◇進化した複合機「IMCシリーズ」
- ◇プリントワークを変える「オルフイス」
- ◇脅威からオフィスを守る「UTM」
- ◇改善ニーズに応える「業務ソフト」

株式会社 マルモ

URL <https://www.marumo-c.com>
営業本部 / 中央市流通団地2-3-5 TEL 055-273-5500
吉田営業所 / 富士吉田市下吉田3-33-3 TEL 0555-22-3875

あなたに一番近い企業です



Planning

Print

株式会社 峠南堂印刷所

パンフレット・カタログ・封筒・会社案内・ポスター・チラシ・情報誌・名刺
書籍・改ざん防止用紙・各種マニュアル・帳票類・ホームページ・動画 etc



仮移転先 〒400-0043 山梨県甲府市国母 4-19-30
TEL(055)235-2528 FAX(055)220-6000
URL:<https://kyonando.print.co.jp/> E-mail:sales@kyonando.co.jp

相続手続き等・防火対象物・防災管理点検 岡田隆行政書士事務所

行政書士・点検資格者 岡田 隆

〒400-0115 山梨県甲斐市篠原 1954-4

TEL/FAX 055-276-5336

メールアドレス fjokada@wish.ocn.ne.jp

一般社団法人山梨県消防設備協会所属



令和5年1月1日
一般社団法人山梨県消防設備協会

刊行物 頒布価格表

刊行物名		発行日	版・刷数	頒布価格(税込)	出版社
消防設備六法	(令和4.4.1内容現在)	令和4年6.15	令和4年度版	2,640円	
	第1・2・3類	令和4年4.25	10版	3,630円	
	第4・7類	"	"	1,540円	
	第5・6類	"	"	2,200円	
消防設備士受験直前対策	消防設備編	令和4年4.25	10版	4,400円	
	警報設備編	"	"	4,510円	
	避難器具・消防器具編	"	"	2,750円	(一財)日本消防設備安全センター
消防用設備等基本テキスト	電気と機械の基礎知識	令和2年3.1	12版	880円	
	法令編	令和4年4.25	10版	3,740円	
	第1類	"	"	3,300円	
	第4類	"	"	3,410円	
	第6類	"	"	3,190円	
消防設備士試験準備用	消防用設備等点検実務必携 (完売中R5.4月以降発刊予定)	令和3年8.1	19版	4,290円	
◆重要ポイント解説付◆	防火対象物・防災管理点検実務必携	令和3年10.1	4版	4,070円	

1 注文方法

ご希望の図書がございましたら協会宛にお電話でご連絡ください。
注文書をFAXいたしますのでご返送ください。

2 受取方法と納期

- ① 協会で受け取る。
- ② 安全センターから直送、協会からゆうパック等で送付。恐れ入りますが、送料実費半額をご負担ください。注文から5日以内で納品予定。

3 支払方法

納品後、請求書を送付いたしますので、お振り込みをお願いいたします。
なお振込手数料は、貴社でご負担ください。

令和5年度講習予定表

一般社団法人山梨県消防設備協会
甲府市住吉1-1-11 山梨県電気会館内
TEL 055-223-0119 FAX 055-223-0124

講習（試験）名	実施日	受付期間	受講料等	会場（予定）	受付
甲種防火管理新規講習	4月25日(火)・26日(水)			山梨県電気会館2F大研修室	
	5月23日(火)・24日(水)			山梨県自治会館1F講堂	
	6月中旬			びゅあ総合2F大研修室	
	7月中旬			大月市民会館3F講堂	
	9月下旬			びゅあ総合2F大研修室	(一財)日本防火・防災協会
	10月中旬			山梨県自治会館1F講堂	
	11月中旬			山梨県電気会館2F大研修室	
	12月中旬			山梨県自治会館1F講堂	
	令和6年2月27日(火)・28日(水)			山梨県電気会館2F大研修室	
	8月下旬			山梨県自治会館1F講堂	
甲・乙同時防火管理講習	令和5年1月下旬			山梨県電気会館2F大研修室	
	7月19日(水)			山梨県自治会館1F講堂	
防火管理再講習	9月上旬			山梨県電気会館2F大研修室	令和4年3月 以降のHP参照
	9月上旬			山梨県自治会館1F講堂	
防災管理新規講習	第1種	10月3日(火)～10月5日(木)	9月	山梨県電気会館2F大研修室	
	第2種	11月28日(火)～11月30日(木)	10月	山梨県自治会館1F講堂	
消防設備点検資格者講習	第1種	6月28日(水)	4月	びゅあ総合2F大研修室	
	第2種	6月29日(木)		山梨県自治会館1F講堂	
消防設備点検資格者(再)講習	消防設備	9月上旬	7月10日(月) ～ 7月28日(金)	山梨県電気会館2F大研修室	
	警報設備			山梨県自治会館1F講堂	
	避難・消火器			山梨県電気会館2F大研修室	
消防設備士法定(義務)講習	第1類・4類7月下旬			山梨県電気会館2F大研修室	
	第6類7月下旬			山梨県自治会館1F講堂	
	6月上旬			山梨県電気会館2F大研修室	
消防設備土試験準備講習[第1類・第4類・第6類]	6月			（一社）山梨県消防設備協会	
	5月				
点検実務者研修会	6月上旬				
普通救命講習	10月下旬				
消防設備土試験	8月・令和6年2月(予定)	未定		(一財)消防試験研究センター山梨県支部	



指定商品又は指定役務並びに商品及び役務の区分
(LIST OF GOODS AND SERVICES)

第16類 紙類、文房具類、印刷物

商標権者
(OWNER OF
THE TRADEMARK RIGHT)

東京都港区虎ノ門2丁目9番16号

その他別紙記載

一般財団法人日本消防設備安全センター

出願番号
(APPLICATION NUMBER)

商願2013-030998

出願日
(FILING DATE)

平成25年 4月24日 (April 24, 2013)

登録日
(REGISTRATION DATE)

平成25年11月22日 (November 22, 2013)

この商標は、登録するものと確定し、商標原簿に登録されたことを証する。
(THIS IS TO CERTIFY THAT THE TRADEMARK IS REGISTERED ON THE REGISTER OF THE JAPAN PATENT OFFICE.)

平成25年11月22日 (November 22, 2013)

特許庁長官
(COMMISSIONER, JAPAN PATENT OFFICE)

羽藤秀雄



ラベルは、全国統一デザインで**安全と信頼**の証です。



点検済票



補助点検済票
(発信機用)



消防用設備の安全チェックはこのラベルで!!

補助ラベル



消防用設備等を設置したとき



消火器の薬剤の詰替えをしたとき



点検した結果不良の消防用設備等



ホース耐圧試験済証(漏水なし)



連結送水管耐圧試験済証(漏水なし)



ホース耐圧試験済証(漏水あり)

一般社団法人 山梨県消防設備協会
〒400-0851 甲府市住吉1丁目1-11
TEL.055-223-0119 FAX.055-223-0124